

JWAF journal

 日本勤労者山岳連盟

2026 9

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL: 03-3260-6331 FAX: 03-3235-4324

Mail: jwaf@jwaf.jp

発行責任者／川嶋高志 発行年月／2026年9月



宝永山（富士山）

- 2027年労山カレンダー掲載写真紹介
- 労山基金オンライン説明会
- 全国組織拡大経験交流会

「雲海に憩う」

山友に誘われ初めての宝永山に向かう。朝から快晴の冷たい空気の中に色づいたイタドリに安らぎをおぼえ、宝永火口の砂礫に足を取られながら辿り着いた登山道の先には白く輝く雲海とそこに憩う人達だった。

（狩野博之・モック里山の会／群馬県）

2027年度 カレンダー写真



表紙:市川 珠代
(金沢ハイキングクラブ/金沢県)
山を覆う桜の海吉野山



1月:本間 恵司
(阿賀山の会/新潟県)
Blue-Ice



2月:羽鳥 勇
(十日町おだまき山の会/新潟県)
ダケカンバ



3月:遠藤 国男
(高松勤労者山の会/香川県)
剣が峰を目指して



4月:出口 泰久
(みちくさハイキングクラブ/和歌山県)
蓬菜山(比良山系)



5月:羽鳥 孝子
(十日町おだまき山の会/新潟県)
シャクナゲと仙ノ倉山



6月:沖 充弘
(山城山の会/京都府)
ミツバツツジと残雪の富士山



7月:酒井 努
(ぽんぽこ山の会/群馬県)
水鏡に映える、夏の峰



8月:毛利 秀子
(静岡勤労者山岳会/静岡県)
槍ヶ岳と槍ヶ岳山荘の夕映え



9月:片平 和生
(渋谷山の会ウルスカディ/東京都)
伊予の要塞



10月:岡 孝雄
(プリムラ山の会/東京都)
盛秋の那須茶臼岳



11月:小林 敏之
(静岡勤労者山岳会/静岡県)
沖縄の青い海をバックに
クライミング



12月:森下 栄治
(静岡勤労者山岳会/静岡県)
厳冬の南アルプス・赤石岳

2027年版カレンダー写真 選考所感 小松由佳

登山家:K2日本人女性初登頂、
写真家:シリア内戦・難民を取
材・撮影・著書「シリアの家族」

今年も胸を打つ、素晴らしい写真を皆様からご応募いただきました。日本の山の多様性、豊かな四季のある日本の山の雰囲気が出る写真の数々でした。悩みながらも、視点の面白さ、構図や光の美しさから、以下の13枚を選考させていただきました。

表紙写真は、「おおっ！」と息を呑むような、桜に覆われた吉野山。春の喜びを感じる華やかな一枚です。一月は、仙人沢の氷柱。厳冬期の山の厳しさと美しさを感じます。二月は、静寂に眠る冬山と、ダケカンバのコントラストが美しい、新潟県の霧の塔。三月は、雪の稜線を進む鳥取県大山での迫力ある一枚。四月は、スイセンの花が咲き乱れる滋賀県比良山地の蓬莱山。五月は、シャクナゲの咲く谷川連峰の仙ノ倉山。静かな余韻を感じる一枚です。

六月は、三つ峠山から望む富士山。ミツバツジの赤い花が、富士山の青に鮮やかに映えています。七月は北アルプス、八方池からの一枚。水鏡に映った山々の美しい、感動的な一枚です。八月は、槍ヶ岳の夕暮れ一枚。山を染める夕焼けの美しさ。いつまでも眺めていたい一枚です。九月はガスの湧き上がる石鎚山。信仰の山の、神秘的な雰囲気が伝わります。十月は、紅葉に染まる那須茶臼岳。なんと美しい一枚でしょう。十一月は、沖縄の海辺でのロッククライミング。ユニークな視点の一枚です。十二月は、雪を抱く南アルプスの赤石岳。臨場感あふれる一枚です。

どの作品にも、撮影者の山への愛情や、山を歩く喜びが込められていました。これからも、美しい日本の山に立ち続けていきたいものですね。

2027年版JWAF CALENDAR 発売 申込案内

*詳細は次号10月号に

仕様:壁掛けタイプ、364mm×515mm、B4 中綴じ、28 ページ、日曜始まり、三つ穴綴り

労山会員は所属会を通じてお申し込みください。価格も地方連盟へお尋ねください。

★申込方法=送付先(氏名・郵便番号・住所・電話番号)を明記して送金してください。

郵便振替口座 00180-0-212568 日本勤労者山岳連盟事務局 宛

★価格=1部 1,550 円/2部 2,760 円/3部 4,100 円/4部 5,100 円(送料・税込)5部以上は要問合せ
労山事務所で受取=1部 1,000 円(税込)

労山基金 2026年7月交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名	入院日数 死亡数
1	東京都	60代男性 10口	2025/03/30 10時20分頃	北ア 後立山連峰 爺ヶ岳・東尾根 下降路、鹿島山荘から130m上方	積雪期登山	転・滑落	東の尾根伝いに赤テープ通りに下り、1250m付近から樹林の、腐葉土と枯葉、木の根が混じる不安定な急傾斜下りとなり、段差の大きいところで、バックステップで右足を下し、上段に残った左足のクランボンが木の根に引っかかり、頭から落下し、滑落中に立木や岩にぶつかり、両足骨折。救助要請し入院。	右足関節内果・外果骨折 左脛骨・腓骨骨幹部骨折	入院22日 通院29日
2	埼玉県	50代女性 5口	2025/07/20 11時00分頃	関東・甲信越その他 小川山 涸沢エリア	登攀	落石（落水）	小川山涸沢エリアでクライミング中、1ピッチ目でリードが落石を起こし、下のピレーヤーの肩にあたった。	肩峰骨折	通院44日
3	東京都	50代男性 10口	2025/07/26 15時00分頃	南ア 鳳凰三山・夜叉神峠 石空川北沢	沢登り	落石（落水）	一抱え大の石に乗ろうと体重を掛けたら、その石が転がり右足首を挟まれた。	右足関節骨折・右足腓骨	入院2日 通院18日
4	東京都	50代女性 5口	2025/08/09 10時00分頃	奥秩父 瑞牆山 ボルダリングエリア	登攀	転倒	ボルダリングエリアでワイドクラックの練習中、岩の割れ目に手を入れたところアブ（ハチ）が数匹こちらに向かって飛んできたので、50cmぐらいの高さから飛び降り捻挫。マットは敷いていたが、慌てて飛び降りたためうまく着地の姿勢が取れなかった。	足首の捻挫	通院11日
5	道央地区	70代男性 10口	2025/07/27 14時00分頃	出羽三山・飯豊連峰 飯豊山 御西小屋から御手洗ノ池への下り	無雪期登山	転倒	飯豊山より御西小屋を経て御手洗ノ池への下りで登山道の浮石につまづき転倒を回避するため左足で踏ん張った際の負荷により膝を捻じた。	左膝関節捻挫	通院15日
6	東京都	60代男性 5口	2025/08/30 14時00分頃	尾瀬・南会津 実川硫黄沢	沢登り	転倒	幕営予定地付近でキョロキョロしながら歩いていた。見極めた足場に歩を進めていたが、少し高差のあるところで右足を出したとき一瞬視線を外し、戻したときに不適合な足場と認識したもののリカバリーできずに接地。大げさに受け身をとったが間に合わなかった。	右足首アキレス腱断裂	入院15日 通院22日
7	京都府	70代女性 5口	2025/09/13 09時00分頃	近畿地方その他 金勝アルプス 落ヶ滝～鶏冠山分岐までの間	無雪期登山	岩場の急登	落ヶ滝を過ぎたあたりから鶏冠山への分岐の所までの間では岩場の急登が続きロープを使ったりよじ登ったりと両手を使うことが多かった。分岐あたりでは右肩に違和感があった。用心して鶏冠山や天狗岩には登らず下山した。その日の夜から右肩が痛くなり、後日整形外科で受診をすると腱板断裂と診断された。	右肩腱板断裂	入院4日 通院50日
8	埼玉県	60代女性 10口	2025/09/17 13時30分頃	八ヶ岳連峰 ニユウ しらびそ小屋～駐車場の中間より下の方	無雪期登山	転倒	工事用道路の砂利道で左足を滑らせた時、右足首を捻った。	右足関節外果骨折	通院28日
9	香川県	70代女性 5口	2025/11/08 13時00分頃	中国・四国その他 高知県吾川郡いの町 程野の滝	無雪期登山	体勢(バランスを崩した)	13：00頃、西滝の下部で幅 1 m深さ20cm位の沢を渡渉中、足元が滑りやすい石で足元ばかりに気を取られて左手を預ける岩に目を向けられず、手元が滑って左薬指の根もと附近を骨折した。(体勢バランスを崩した)	左環指基節骨骨折	入院17日 通院37日
10	長崎県	60代女性 6口	2025/12/07 15時30分頃	九州・沖縄その他 権現岩 権現岩から100m登山道を下りた所	登攀	転倒	15:30岩トレ終了後、権現岩から100m登山道を下りたガレ場で脚を取られスリッパし、、右足を捻った形で転倒。びっこ引きながらも自力下山、翌12/8（月）整形外科受診、右足関節外果骨折で入院治療。	右足関節外果骨折	入院53日 通院18日
11	埼玉県	50代男性 5口	2026/01/12 15時30分頃	奥武蔵・秩父 二子山 弓状エリア	登攀	転・滑落	フリークライミングルートをトライ中にフォールし、ピレー器具（NEOX）から何らかの理由でロープが流れてしまいグラウンドフォールした。ロープが流れた原因は現在不明。	骨折 （左足の踵及び肋骨 2 本）	通院24日
12	埼玉県	50代女性 10口	2026/01/19 12時00分頃	岩木山・八甲田山系 八甲田山	山スキー	転倒	BC上級ルートを滑走中、藪にスキー板を取られ転倒。	右膝挫傷・右足関節挫傷	通院2日
13	岡山県	60代男性 5口	2026/02/04 10時10分頃	中国・四国その他 深山公園 展望岩付近	無雪期登山	転倒	展望地で 1 mほどの高さの岩に上がろうとしたところ、ザックの重みで後ろにのぞけり、左足足首近くの筋を痛めた。足首に湿布をしてテーピングをし、痛み止めを服用した。ストックを使用しながら自力で約500m歩行し下山した。	左足足首アキレス腱断裂	入院18日 通院9日

14	福岡県	60代男性 3口	2026/01/17 12時00分頃	九州・沖縄その他 福岡県福智町 鷹取山	無雪期登山	転倒	下山開始後、転倒して足(外くるぶし)を骨折。	腓骨遠位端骨折	通院10日
15	東京都	50代女性 5口	2026/02/15 11時00分頃	那須・日光・足尾・常陸 甲子山 猿が鼻から甲子トンネル入り口に 繋がる尾根上1200m付近	積雪期登山	落としたザックに当たった	他のメンバーが最初に数メートル滑落、ザックを外し起き上がったがザックを背負い直せずザックを下方に落としたところ、事故者に当たってしまった。	右膝内側側副靭帯損傷・ 右膝蓋大腿関節軟骨損傷	通院14日
16	奈良県	60代女性 5口	2026/03/15 12時15分頃	中部地方その他 度会郡伊勢町 座左の高	無雪期登山	転倒	座左の高から、たまご浜へ向けて下山していた際、右足が滑り転倒しました。その際地面に左嘴（スイ）部を打撲。さらに進行方向に露出した岩（高さ約30cm・幅50cm程度）に左前腕を激しく打ち付けました。	左橈骨骨折	通院9日
17	東京都	70代女性 2口	2026/03/17 14時30分頃	丹沢・道志 大山 不動尻の手前	無雪期登山	転倒	大山から唐沢峠の下り、不動尻の10分ほど手前の平坦な道で、不注意で道を踏み外し転倒。枯れ枝で右目の横を切ったようで出血した。	右目横を裂傷し縫合	通院3日
18	京都府	70代女性 3口	2026/4/9	六甲・金剛・和泉山系 虚空蔵山 虚空蔵山から大谷山縦走	無雪期登山	転倒	【会山行】大谷山を過ぎたあたり、13時45分ごろ、平坦な山道で突き出た石に引っかかり前に転倒。	左橈骨遠位骨折・ 左尺骨茎状突起骨折	通院9日
19	愛知県	70代男性 5口	2026/04/08 14時00分頃	鈴鹿山系 釈迦が岳 猫谷林道分岐手前付近	無雪期登山	転倒	羽鳥峰峠より下山し、猫岳林道分岐手前100mくらいの林道上で地面より少し出ている石に躓き転倒する。その時、顔面と左膝を石にぶつける、顔面は創傷し出血したためしが救急車で洗い、止血後絆創膏で留めた。膝は少し痛むが問題ないと思い朝明駐車場まで戻り、そこで再処置をするときに膝に2cm位の裂傷を確認したため、救急車で洗い後傷パッドを貼り三角巾で保護して、帰宅後近くの外科を受診する。	左膝挫減創・顔面挫創・ 頭部挫創	通院10日
20	京都府	70代女性 3口	2026/04/11 09時35分頃	近畿地方その他 滋賀県長浜市浅井町山門 山門水源の森	無雪期登山	転倒	9時35分登山口スタート（標高220m）歩き出50m程で道の段差10cmに気付かず転倒。左膝を打撲。膝に1cmほどの傷と出血あり。バンドエイドと湿布で処置する。大丈夫と思い沢道を50mほど遡上ったところで、膝の痛みで歩くのは困難と判断し、10時18分に下山した。家の階段困難。家で湿布とサポーターで固定。長い距離は歩いていない。9日たった頃に膝の痛みが増し、4月22日整形外科受診。レントゲン膝の皿は正常。1ヶ月くらい膝を安静にしてたら良くなる。	左膝関節打撲傷	通院3日
21	道央地区	70代女性 10口	2026/05/17 11時30分頃	大雪山系 黒岳 層雲峡	山スキー	転・滑落	11:30頃 1800mくらいの傾斜のきつい斜面で、自分の前にいた人がキックターンで難儀していたため、その場所を避けて下に回り込もうとして、一歩斜面をスキー板が踏み込んだ際、ざらめ雪でスキーアイゼンも効かず、そのまま10メートル滑落し、木にぶつかって停止。木にぶつかった際、左腕や左胸を強打。起き上がるも手に力が入らず、痛みもあったため、ロキソニンを飲んだが、このまま山行は続行できないと判断し、皆で下山。仲間にザックを持ってもらい、左腕が使えない状態だったため、スキーで右ストック使用し自力でロープウェイまで滑走。下山後、仲間の車で自宅まで帰宅。自宅到着が日曜の夕方だったため次の日病院に行き、診断を受けた。	左外傷性気胸・ 左肋骨6番骨折・ 左上腕打撲	入院5日 通院6日
22	和歌山県	60代男性 5口	2026/05/17 14時00分頃	台高・大峰山系 大普賢岳 無双同手前約200mの地点	無雪期登山	転倒	無双同約200m手前を下って滑って転倒。その際右足の登山靴が木の根と根の間に挟まり右足首を捻った。	右足関節捻挫	通院1日
23	東京都	60代男性 5口	2026/06/05 17時00分頃	出羽三山・飯豊連峰 梅花皮岳 石転び沢	積雪期登山	装備不足による登高不能	装備不足(6本爪アイゼンしか持っていなかった)のため、急傾斜の雪渓で登高不能となり救助要請。6/5石転び沢登高中、標高約1700m地点(当日の登高終了点、梅花皮小屋からの標高差約150m、小屋までの直線距離で凡そ300～400m地点)で傾斜のきつい雪渓に阻まれ、当日の装備(6本爪アイゼンとストック)では急傾斜の梅花皮小屋までの雪渓の登高は困難と判断。雪渓脇の岩稜帯にルートを変更、突破を試みるも行き詰まり地元警察に救助要請する。	傷病者はなし装備不足による登高不能	

2026年7月1日から7月31日までの事故一報

件数	事故発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	2026/06/14	奈良県	51	男性	池小屋山	沢登り	転・滑落	風折の滝からの沢を下る途中、設置ロープで岩の緩やかな斜面を下っていたが、途中からロープが空に垂れ下がっている状態であることを知らず、そのままクライムダウンした際に、足の踏み場がなく、身体が振られ、その際に落下しました。ロープと岩場に小指を挟んだか、落下した平坦な岩場で指をぶつけた際に受傷しました。	右第五指中節骨骨折
2	2026/06/28	兵庫県	55	女性	水晶山	無雪期	転倒	渡渉しようとしていて川の中の、石の上ですべり後ろ向きに転倒し右手を強打。	右橈骨遠位端骨折
3	2026/06/29	東京都	61	女性	大朝日岳	無雪期	虫・動植物	古寺山から大朝日岳避難小屋までの間に発生していた大量のブヨに刺された。腫れやすい体質だったため悪化したので、皮膚科を受診した。	虫刺性皮膚炎
4	2026/07/05	道央地区	67	男性	ベテガリ岳	無雪期	虫・動植物	7/4(土)ベテガリ山荘から登山口へ向かう途中、乗越の笹藪において左右膝裏(ふくらはぎ上部)をマダニに食いつかれ、翌日7/5(日)これに気づき、7/6(月)に病院を受診、マダニ除去等の処置を受けた。	左右下肢マダニ刺症
5	2026/06/06	神奈川県	59	男性	小川山	登攀	虫・動植物	マダニに左足の親指と人差し指の間に噛まれ、6/8に気付いて皮膚科を受診、病院を紹介されて翌6/9に病院にてマダニを取ってもらった。	マダニに噛まれた
6	2026/07/02	千葉県	83	女性	秋田駒ヶ岳	無雪期	転倒	木道で転倒、右手強打。	右手首骨折
7	2026/06/17	千葉県	61	女性	鶴原海岸	登攀	転・滑落	リードクライミング中に2〜3m滑落。ボルトに引っ掛かり停止したが、右足をボルトに打ち付けた。	右脛骨遠位端亀裂骨折
8	2026/07/05	兵庫県	51	男性	摩耶山	無雪期	転・滑落	掬星台より王子公園へ向けて青谷道下山中、行者堂跡の100m程度の手前あたりの下りで足をすべらせ、体全体のバランスを崩し転倒、そのまま沢まで4〜5m斜面を転がるように滑落した。滑落時に頭と顔を打ち顔面(額と鼻)、左側頭部、左肩から出血あり。いずれも絆創膏、三角巾などで止血、縫合が必要な箇所はなし。右手薬指に軽い捻挫があった。	打撲、創傷（脳、骨に異常なし）
9	2026/07/13	埼玉県	69	男性	武甲山	無雪期	転倒	朝6時30分に表参道の一の鳥居を出発し、9時30分に武甲山山頂に到着。その後同じコースを下山する。10時58分、登山口の一の鳥居に差し掛かったところ、コンクリート道で前を向いて転倒した。その後歯医者の診察を受けた。前歯が損傷しているとの事。応急処置をしてもらう。後日も通院するよう指示される。後日、医者の診察を受ける予定。	前歯損傷
10	2026/07/12	奈良県	53	女性	滝本本谷	沢登り	虫・動植物	幕営地で作業中に左目瞼を虫に刺される。	虫刺されによるアレルギー症状
11	2026/07/12	新潟県	33	女性	弥彦山	沢登り	転倒	ロープを繋いでセカンドで登り、そのまま同じロープを繋いだままセカンドを登る手前の15mの釜で転倒した時に右足首を捻りました。	右足首捻挫
12	2026/06/20	神奈川県	62	男性	丹波川 三条新橋付近	訓練	転倒	移動中に沢のぬかるみで転倒し、胸を打った。	骨折
13	2026/07/04	東京都	63	男性	白山	無雪期	転倒	7人パーティ最後部で登山中、解けた靴紐が登山道に張り出していた木の根に引っ掛かり転倒、右足脛部を打撲し裂傷を負った。甚之助避難小屋で応急処置を施したところ、骨に異常なく歩行も可能な状態だったのでそのまま予定通り山行を続けた。帰京後、患部を中心として右足全体に腫れが発生、医者に見せたところ1週間程度の入院治療となった。	足皮下血腫（右下腿の発赤腫脹）
14	2026/07/04	神奈川県	48	女性	沖ビリ沢（山伏沢）	沢登り	転倒	入渓中で、40〜50cmの段差を降りた際、最初に右足で着地し、左足が着地した際に右足が滑り、左足首を強く外側に捻った。足首の痛みが強く、整形外科を受診の結果、骨折していた。	左足関節外果骨折
15	2026/07/05	兵庫県	62	女性	鳳凰三山	無雪期	転倒	薬師岳から青木鉱泉へ中道ルートを下山していた際、ぬかるんだ急斜面で足を取られて転倒し左足首を強打した。ストックを利用して下山、その後公共交通機関を利用して神戸まで帰り翌朝整形外科を受診したところ骨折が判明した。	左足首腓骨骨折
16	2026/07/12	香川県	61	女性	赤星山	訓練	転倒	燧ヶ岳、至仏山、尾瀬ヶ原遠征に伴い訓練山行を実施。2班に分かれて後発組10人で野田登山口を午前7時10分頃出発、赤星山頂に午前11時40分頃着、昼食休憩の後の午後0時20分頃出発し午後3時ごろに当該事故発生場所である鋭角に左に曲がる登山道で左足を捻り左に倒れた時にゴキッと音がした。	左足首骨折
17	2026/07/19	大阪府	65	女性	白馬岳	無雪期	転倒	大雪渓を登る途中の転倒。直登からのトラバース右方向へ切り換える際、斜面左側に転び左側脇腹を強打した。転倒時はストック使用・アイゼン装着であった。二日後に受診。骨折は無かった。	左側腹部打撲
18	2026/07/18	大阪府	71	女性	大国見山	無雪期	虫・動植物	いつ刺されたか不明。翌日病院にて切開し取り除いた。2週間要経過観察。	マダニ刺され
19	2026/07/19	奈良県	55	女性	十津川水系 舟ノ川三ツ嵩谷	沢登り	転・滑落	先行者が岩間4m滝の基部から約1m登った地点で巨岩をさらに登攀しようと試み、50cm程度体を引き上げたが登攀できずに落下し、そのまま右下方向の基部へと落下した。その際に基部付近に居た後続者を巻き込み、両者転倒。後続者は落下した先行者の下敷きになり、左頭部を岩に強打し負傷した。先行者は受傷なし。	頭部外傷
20	2026/06/29	東京都	51	女性	小朝日岳	無雪期	転倒	右足の着地に失敗して転倒。転倒後右膝が痛くなり下山に時間がかかった。ロキソニンやサポーターの効果なく、その後の日常生活にも支障があるため病院でMRI撮影すると、右大腿骨と右膝蓋骨裏面に疲労骨折す寸前の傷が出来ていた。	膝蓋骨骨髄浮腫
21	2026/01/14	千葉県	62	男性	高尾山	無雪期	転・滑落	昼食休憩後、高尾山山頂から下山というタイミングで、三角点付近の全体を写真に撮ろうとして、携帯電話を持ちながら後退している中で、30-50cmの段差に気が付かず、そのまま後ろ向きで落下。自立歩行で下山し、医療機関で初期治療を受けた。	右肩部裂傷（8針）、右頭骨遠位端骨折（右手首の骨折）
22	2026/07/04	東京都	61	男性	平ヶ岳	無雪期	転・滑落	濡れた木道を歩行中、滑って手をついた際に手のひらを切創した。	切創（縫合処置）
23	2026/07/22	岐阜県	68	男性	尾上郷川上流部	沢登り	転倒	尾上郷川上流の大シウド谷上流部を遡行中転倒し、出っ張った岩で右胸を強打し第7肋骨を骨折した。現場は携帯電話の圏外であり、事故後、自力で下山した。なお、山行は7/21-22の2日間で計画し、事故が発生したのは2日目の午前中である。	右胸部第7肋骨骨折
24	2026/06/27	東京都	65	女性	浅間嶺 シンナソー	沢登り	転・滑落	入渓約1時間後の沢で足を滑らせて岩の1m位の地点から尻もちをつき形で転落。	骨盤・恥骨骨折
25	2026/06/30	千葉県	62	女性	常念岳	無雪期	転倒	樹林帯の中で足を滑らせ尻もちをついた時、左手小指を木の根っこに引っ掛けて、骨折した。	骨折
26	2026/07/25	福岡県	71	男性	英彦山	無雪期	転倒	裏彦ルートでケルンの谷に到着して、CLがケルンを撮影していたところ、後ろにいたK氏が足元の小石につまづき転倒、その時右手をついたため負傷した。打撲と思い湿布で応急処置をした、帰宅後病院に行き受診の結果右手首骨折と診断された。	右手首骨折
27	2026/07/20	愛知県	60	男性	檜ヶ岳	登攀	病気	脱力感、強い喉の渇き、めまい等で行動ができなくなった。	横紋筋融解症・急性腎臓炎
28	2026/07/22	岐阜県	65	女性	アサヨ峰	無雪期	転・滑落	アサヨ峰登頂後、下山開始15分ごろ、30cmほどの岩の段差で足を滑らせて右足を痛め歩行不可能になり救助要請した。ヘリコプターにより救助。計画では21日にアサヨ峰でしたが、天候の都合により22日に変更しました。	右足関節骨折
29	2026/07/14	長野県	67	男性	瑞牆山	登攀	虫・動植物	フィックスロープにぶら下がって、開拓ルートの清掃中、途中の泥が詰まっているところを小さな鉋で取り除こうとしたら、そこが地蜂の巣であったようで、多くの蜂が襲ってきて、複数箇所を刺された。強い痛みはあったが、体調に問題はなかったため、その場所を離れて、開拓作業自体は午後まで続けた。しかし夕方から刺された箇所が腫れあがってきた。翌日、地元の病院の皮膚科を受診し、内服薬と軟膏を処方された。	蜂刺傷

30	2026/07/19	和歌山県	69	男性	六甲山 堡塁岩	登攀	転・滑落	上部テラスから懸垂下降のため、ATCを手前に強く引いたところ、身体が岩から離れてテラスの左下に投げ出され、岩壁に沿って10m近く滑落。その際、両腕に裂傷と左肩に打撲と擦り傷を負った。	両腕の裂傷
31	2026/07/25	愛知県	47	女性	槍ヶ岳	無雪期	転・滑落	槍ヶ岳穂先からの下りの岩場で、ほぼ垂直に垂れ下がる鎖を両手で持って下降中、足の置き場が見えにくい状態で右足を踏み外した。その際、鎖に全体重がかかり、右手が鎖と岩の間に挟まれて負傷した。念のためセルフブレイを取っていたが、踏み外した直後に岩場に足を着けることができたため、宙吊りにはならなかった。	右手中指中節骨折
32	2026/07/11	千葉県	56	女性	天塩岳	無雪期	虫・動植物	天塩岳下山後、宿で入浴の際に脛にマダニが皮膚に潜り込んでいた。	マダニの咬傷
33	2026/07/25	兵庫県	68	女性	立山	無雪期	転倒	雷鳥沢への急斜面が破き、緩やかになり、歩き疲れと小石に足を取られ、ゆっくり尻もちをつき、その時左足が膝から下が後ろに残ったので前に出した時に右に当たったか？尻もちの時に当たったかは定かで無い。少し痛みはあるものの小屋まで速度は落ちたけど歩けた。2日目は山行せず、室堂まで歩き長野側へ下山し帰宅後、病院で骨折と判明。	左胫骨遠位端骨折

男女別・年齢層・山行形態・事故原因・傷病

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計	形態	無雪期	積雪期	人工壁	登攀	海外登山	沢登り	訓練		合計
男性	0	0	0	3	10	1	0	0	14	男性	7	0	0	4	0	2	1		14
女性	0	1	2	4	10	1	1	0	19	女性	12	0	0	1	0	5	1		19
合計	0	1	2	7	20	2	1	0	33	合計	19	0	0	5	0	7	2	0	33
原因	転倒	転・滑落	体勢	落石	高度障害	虫・動植物	病気	その他	合計	傷病	骨折	裂創	切傷	捻挫	打撲	咬傷(マダニ)	損傷	その他	合計
男性	5	5	0	0	0	3	1	0	14	男性	5	2	1	0	1	2	1	2	14
女性	10	5	0	0	0	4	0	0	19	女性	11	0	0	1	1	2	0	4	19
合計	15	10	0	0	0	7	1	0	33	合計	16	2	1	1	2	4	1	6	33
										その他：蜂・虫刺症3、腎臓炎1、頭部外傷1、骨髄浮腫1、									

部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部 パーティーの力量と健康管理

7月31日までに届いた事故一報は、33件33名。転倒が15名、転・滑落が10名、病気が1名、虫・動植物が7名であった。北鎌尾根で発生した事故は、リーダーが急病でヘリ搬送され、残りの4名が行動不能となり同様にヘリ搬送された。前月も山形県飯豊連峰石転び沢で行動不能により、救助依頼した事例が発生している。行動不能に至ったのは、計画段階での力量不足とパーティーをリードしていた会員が急病や滑落により救助された事によるものだ。パーティー内の力量を十分に確認する事や日頃の健康管理に気を付ける事が大切である。

7月4～5日に全国事務所で全国山岳遭難担当者会議が開催された。2025年の事故者数が、400名となり遭難者数が増加した中で、各県連からの事故事例からその傾向と対策を知ることが出来た。また、九州大学名誉教授の斉藤篤司様より「健康と登山」について講演を頂いた。登山者の体力特性や山の歩き方について学べた。7月15日にスポーツ庁主催の全国山岳遭難対策協議会が開催された。「2025年における山岳遭難の概況等について」警察庁より事故者数が統計開始以降最多の3,122人との報告があった。今回初めて長野県と富山県の遭難事故のデータ(令和3年～7年)が開示され山岳県の概況が見えた事が良かった。

9月からは秋山シーズンとなり山に行く機会が益々増えます。是非、安全な登山を心掛けて楽しんで下さい。
(遭難対策部:石川 昌)

■ 海外委員会

第25回全国海外山行交流集会開催に向けて

7月27日(月)19:30～21:00にZoomで委員会を開催し、『第25回全国海外山行交流集会』の開催に向けて話し合う。

① 報告依頼回答状況の確認
先に報告依頼を兼ねて山行実施報告書の提出をお願いしていましたが、1件のみの回答なので、8月に改めてお願いします。併せて、新たに報告書の提出と報告依頼をお願いする他の山行についても再検討を進める。

② 各地方連盟への集会開催案内
全国連盟理事長と海外委員長の連名での集会開催案内を9月中旬に各地方連盟宛にメール配信するための文書原案を作成する。

③ 参加申込方法の確認

参加形態による参加費の再確認を行い、参加申込書(Google フォーム)の原案を次回委員会(8/24)までに作成し内容確認を行う。具体的には、宿泊か日帰り、懇親会(夕食)参加か不参加などの場合の参加費で、宿泊は、「ユースホステル(素泊まり)」または「全国連盟事務所」の希望も取る予定。

④ 「資料集」の作成
11月初旬までに完成できるように、各報告者に原稿(山行報告書)の早期提出をお願いする。

⑤ JWAF ジャーナルの投稿担当者の確認

⑥ 海外委員の募集
各会から届く海外山行計画書や報告書などを確認・整理し、一緒に海外山行関連情報の交換をしませんか？
(海外委員:安彦秀夫)

■ 組織部 組織拡大・経験交流準備

8/6夜に定例組織部会を7名参加で開き、10月3日午後にZOOMで開催する「組織拡大・経験交流集会」にむけた相談をしました。全国各会にお願いしたアンケート調査は、地方によるバラつきはありますが、ある程度の量が寄せられている。

問題は、それをどう活かしていくか。「経験交流集会」ではいくつかの会にお願いして、それぞれの会の工夫を各10分間、発表していただく予定。それを受けての質疑・応答も予定している。全国からの知恵を持ち寄って、労山の拡大・発展に役立てていきましょう。

(組織部:石川友好)

■ 労山基金運営委員会 8月労山基金交付審査

8月25日基金運営委員会を開催し、労山基金の申請があった26件を審査した。今月の特徴としてダニ2件、ハチ2件、ブヨ2件「虫・動植物」による申請が6件。4件に1件の割合である。問題なく交付申請どおり承認された。

寄付金口数と山行形態のギャップに目を疑った。北アルプスの某山域で山スキーを滑降中、スキーエッジに引っかけて転倒して10m滑落し、骨折であった。怪我は仕方ないが、問題は山スキーをやる者が「寄付金1口」の意識に驚いた。他の山スキー事故申請者もいたが、全員10口加入であった。岩、雪、沢、山スキーは山岳スポーツにおいて総合的な技術・知識・体力が求められる頂点に立つものである。
(労山基金運営委員:今野善伸)

対象
各地方連盟
自然保護担当者
及び
地方連盟役員

参加者募集
2026年

in 大阪

全国自然保護 担当者会議

11月14・15日

JWAF journal 8月号に募集詳細を掲載。
https://www.jwaf.jp/topics/topics/2026/0727_1930.html

【登山時報夏号 24 ページ参照】

経験を共有して、仲間を増やそう！

全国組織拡大 経験交流集会

2026

Zoom開催

10月3日(土)

13時～17時

会員拡大や会員の定着に関わる
成功や失敗の事例、苦勞を各会代表者に
発表していただきます！

こんなことを共有します！

会員拡大の工夫

新しい仲間をふやすための
取り組みやアイデアを
共有しましょう！

会員の定着の工夫

全国の取り組みを知り、
会員定着のヒント
を見つけましょう！

**経験を交流し、
それぞれの組織の
力にしよう！**

地方連盟の実度から
ヒントを得て、
自分たちの活動に
活かしましょう！

参加方法 Zoomでのオンライン参会
対象 全国地方連盟の役員・会員
申込方法 右のQRコードまたはURLから
お申し込みください。
(申込締切：9月25日(金))
問合せ jwaf@jwaf.jp

お申し込みはこちら！
 申込フォーム (Googleフォーム)
 スマートフォンで読み取って
 お申し込みください。
<https://forms.gle/XDKDdXbfcueGRqx9>
 ※申込締切：9月25日(金)

主催：日本勤労者山岳連盟

労山基金 オンライン 説明会開催

【実施内容】 交付実務／交付事例／
交付不採用例／過去のQ&A など
 【日 時】 2026年11月11日(水)
 19:00～20:30
 【開催方法】 Zoomで行います。
 【参加申込方法】 後日労山ホームペ
 ージに、ご案内を掲載いたします。
 【締 切】 10月26日

労山基金担当者や
基金についてもっと知
りたい方
どなたでも参加してく
ださい

登山時報 2026 年夏号発売中

【特集】 全国クリーンハイク実施状況、全
国ハイキング交流集会報告、関東ブロック
「登山寿命を伸ばすための考え方と実際」、
知床の登山情報 等
 【年間購読料】 1,200 円
 (年4回発行。送料・税込)

登山時報

2026
夏
SUMMER
No.999

全国ハイキング交流集会報告
 第25回全国海外山行交流集会案内／登山寿命を伸ばす読者会報告／全国一斉清掃登山



日本勤労者山岳連盟